

2026年6月1日
日本株りそなホールディングス 市場企画部
ストラテジスト 武居 大暉、渋谷 和樹

日米欧 Market View: 日本株 2026年5月レビューと6月見通し

TOPIX は 2 カ月連続で上昇。物色は外需、シクリカル、内需に注目

要約

- TOPIX の前月比は+6.2%と2カ月連続で上昇した。業種別の月次騰落率をみると、内需や金融業は上昇が目立った一方、外需やシクリカル、ディフェンシブはまちまちであった
- TOPIX のリビジョン指数は、4月末から5月末にかけて悪化もプラス圏維持。6月は、シクリカルや内需が全体の改善を牽引するとみる。今後一ヵ月程度の日経平均株価の想定レンジは 61,500 円~67,000 円
- 物色: 外需、シクリカル、内需は株価上昇余地が大きいとみる

5月のレビュー: TOPIX は2カ月連続で上昇

TOPIX の前月比は+6.2%と2カ月連続で上昇した。業種別の月次騰落率をみると、内需や金融業は上昇が目立った一方、外需やシクリカル、ディフェンシブはまちまちであった(図表 1)。

内需は、生成 AI 関連への投資継続や、半導体材料に対する需要の強さを背景に、情報・通信業や金属製品の上昇が目立った。一方、長期金利の上昇が意識されやすい建設業や不動産業は売りが優勢となった。

金融業は、日銀の6月会合における利上げが意識されるなか、国内長期金利が高水準で推移したことを背景に、銀行業は上昇した。また、ここもとの業績伸長著しいフラッシュメモリ大手への出資が好感され、その他金融業も堅調な推移となった。

外需は、電子部品や半導体関連への需要拡大期待を背景に電気機器が大きく上昇した。一方、今期の利益計画が市場コンセンサスを下回ったことなどが嫌気されて重工業メーカー大手が売られ、機械の下落につながった。

シクリカルは、引き続き強いデータセンター関連需要や、セラミックなど素材関連への見直し買いの動きを背景にガラス・土石製品が上昇した。一方、米国とイランの交渉進展やホルムズ海峡の解放期待を背景とする原油価格の下落を受け、鉱業や海運業は売りが優勢となった。

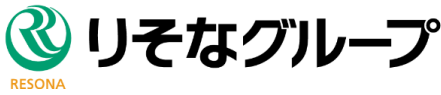
ディフェンシブは、AI・半導体関連に物色が向かう動きが継続するなか、相対的に出遅れた。電気・ガス業は燃料調達コスト上昇への警戒が重しとなり、また医薬品は米国の医薬品関税を巡る不透明感が継続し上値の重い展開となった。

ファクター動向について確認すると(図表 4)、5月は前月比でテクニカルの上昇が目立った。TOPIX が続伸するなかで、株価トレンドや需給の改善を捉えるテクニカル系指標が強く反応し、相場の地合い好転を映す結果となったとみられる。加えて、AI・半導体関連銘柄をはじめとする市場感応度の高い銘柄群にも資金が向かいやすく、ボラティリティやモメンタムも良好なパフォーマンスとなった。反面、バリュエーションは低調なものが目立ったが、純資産/株価は相対的に堅調であった。実物資産対比でのバリュエーションは機能するものの将来利益に対するバリュエーションが機能しにくいことは、上述のパフォーマンス低調企業群の成長性に市場が疑義を呈していることの表れとみられる。

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



図表1：業種別月次騰落率

	25/06	25/07	25/08	25/09	25/10	25/11	25/12	26/01	26/02	26/03	26/04	26/05
TOPIX	1.8%	3.2%	4.5%	2.0%	6.2%	1.4%	0.9%	4.6%	10.4%	-11.2%	6.6%	6.2%
外需												
電気機器	4.7%	2.1%	0.1%	5.8%	17.5%	-2.7%	0.1%	5.3%	7.9%	-15.6%	20.5%	18.0%
輸送用機器	-6.7%	5.9%	5.3%	-0.1%	6.9%	0.5%	3.9%	3.1%	8.4%	-16.9%	-2.2%	3.6%
機械	6.8%	4.2%	1.0%	3.0%	10.5%	-4.1%	-1.3%	14.7%	16.0%	-17.5%	12.7%	-3.8%
精密機器	0.0%	4.8%	2.0%	2.5%	12.3%	-1.2%	-1.6%	2.7%	8.4%	-6.3%	6.1%	2.1%
シクリカル												
化学	1.2%	2.0%	3.8%	2.0%	-0.1%	1.7%	0.7%	4.2%	15.2%	-10.3%	6.8%	10.4%
卸売業	-0.6%	4.4%	8.6%	3.6%	4.0%	4.6%	4.3%	8.4%	17.6%	-6.0%	-1.0%	-0.7%
鉄鋼	-3.4%	5.9%	7.4%	-2.3%	2.6%	3.4%	2.5%	3.7%	3.3%	-12.5%	-1.3%	1.2%
非鉄金属	5.1%	19.1%	18.5%	9.2%	26.8%	-2.9%	4.3%	17.6%	47.7%	-16.9%	31.7%	0.9%
ガラス・土石製品	2.2%	7.7%	2.1%	3.1%	5.4%	8.5%	0.2%	9.2%	20.1%	-15.8%	16.7%	16.2%
繊維製品	0.2%	5.4%	-0.6%	-1.1%	-0.1%	6.9%	-0.9%	7.4%	14.3%	-14.8%	5.0%	1.3%
石油・石炭製品	2.6%	10.9%	7.9%	5.2%	3.1%	7.1%	5.8%	14.8%	13.4%	-3.8%	-7.9%	-0.6%
ゴム製品	-3.6%	4.8%	10.7%	2.0%	0.1%	8.5%	-2.1%	-0.5%	12.2%	-17.5%	1.5%	6.0%
海運業	-3.9%	4.0%	-0.6%	-5.5%	4.1%	-5.1%	4.2%	1.7%	12.3%	8.3%	-4.6%	-5.7%
パルプ・紙	3.8%	4.0%	7.0%	0.4%	-4.8%	7.8%	4.0%	5.3%	10.9%	-13.0%	-2.1%	1.8%
鉱業	3.4%	5.9%	16.4%	6.4%	4.9%	16.3%	-4.0%	12.9%	12.3%	18.0%	-11.3%	-13.6%
内需												
小売業	3.3%	-1.1%	1.9%	-0.3%	5.3%	6.0%	-2.2%	-2.5%	9.0%	-8.2%	-1.6%	3.5%
情報・通信業	6.8%	0.6%	7.6%	1.9%	12.5%	-11.4%	-0.3%	-4.0%	-2.9%	-4.5%	10.0%	13.5%
陸運業	3.1%	2.6%	7.2%	1.1%	-3.3%	4.6%	0.2%	-0.9%	5.5%	-6.9%	-4.3%	-0.3%
建設業	2.4%	4.6%	8.7%	0.9%	5.0%	11.8%	1.3%	4.2%	17.9%	-15.8%	2.8%	-6.0%
その他製品	12.7%	-5.6%	4.7%	-2.7%	1.0%	1.7%	-13.3%	-2.8%	1.3%	-7.8%	-4.5%	-1.1%
サービス業	0.1%	3.0%	1.6%	-2.3%	-4.9%	2.6%	3.8%	-4.3%	-4.1%	-6.2%	2.2%	18.3%
金属製品	1.4%	1.7%	8.0%	0.3%	1.5%	-1.7%	2.6%	0.3%	9.7%	-12.6%	10.2%	18.1%
空運業	-0.4%	0.8%	5.1%	-4.3%	-2.7%	3.3%	0.5%	0.8%	12.0%	-19.0%	-5.9%	13.4%
倉庫・運輸関連業	2.2%	5.7%	1.6%	0.1%	-0.9%	4.6%	0.1%	5.2%	7.6%	-3.7%	-1.9%	-0.9%
不動産業	0.3%	1.3%	10.4%	4.0%	-2.8%	11.9%	0.7%	2.6%	20.8%	-16.1%	1.9%	-9.6%
金融業												
銀行業	-1.1%	7.7%	7.4%	3.7%	-0.7%	7.4%	4.6%	13.2%	8.5%	-13.6%	9.0%	6.0%
保険業	-2.0%	3.7%	4.8%	-2.8%	-5.5%	2.3%	6.7%	1.1%	14.2%	-0.4%	-1.4%	3.2%
証券・商品先物取引業	7.1%	6.4%	10.3%	-0.4%	1.5%	4.1%	6.3%	7.2%	3.3%	-14.8%	4.5%	-0.3%
その他金融業	1.0%	3.9%	8.0%	2.5%	-2.1%	8.0%	3.7%	2.0%	15.9%	-14.3%	8.8%	8.1%
ディフェンシブ												
医薬品	-2.1%	2.4%	-0.5%	-1.3%	2.6%	10.5%	-0.2%	1.9%	13.4%	-6.2%	-5.9%	-0.5%
食料品	-0.6%	0.6%	2.8%	1.7%	1.1%	4.3%	-3.5%	1.6%	11.9%	-5.2%	0.4%	1.7%
水産・農林業	1.3%	0.9%	7.1%	3.5%	2.2%	10.3%	-2.3%	6.1%	13.6%	-9.1%	-7.6%	2.2%
電気・ガス業	2.8%	6.5%	13.1%	-2.0%	6.7%	11.7%	-4.7%	1.3%	14.5%	-4.9%	-6.2%	-2.7%

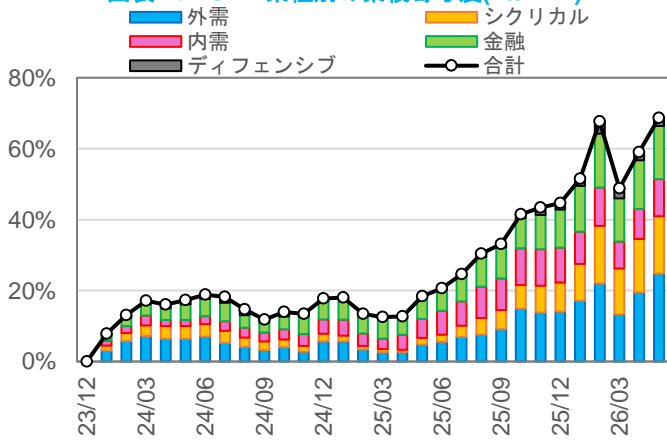
■平均値

外需	1.2%	4.2%	2.1%	2.8%	11.8%	-1.9%	0.3%	6.4%	10.2%	-14.1%	9.3%	5.0%
シクリカル	0.6%	6.7%	7.4%	2.1%	4.2%	5.2%	1.7%	7.7%	16.3%	-7.7%	3.0%	1.6%
内需	3.2%	1.4%	5.7%	-0.1%	1.1%	3.3%	-0.6%	-0.1%	7.7%	-10.1%	0.9%	4.9%
金融業	1.3%	5.4%	7.6%	0.8%	-1.7%	5.4%	5.3%	5.9%	10.5%	-10.8%	5.2%	4.3%
ディフェンシブ	0.4%	2.6%	5.6%	0.5%	3.2%	9.2%	-2.7%	2.7%	13.3%	-6.3%	-4.8%	0.2%

出所：QUICK

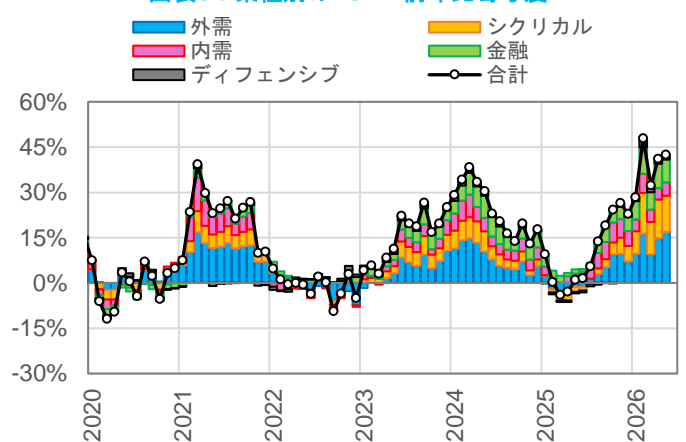
注：上位25%を赤字、下位25%を青字にした

図表2：TOPIX業種別の累積寄与度(23/12～)



出所：QUICK

図表3：業種別のTOPIX前年比寄与度

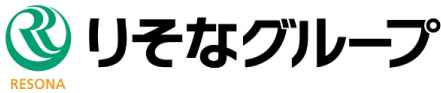


出所：QUICK

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



図表4：ファクターパフォーマンスのまとめ

スタイル	ファクター	前週比	前月比	前年比	年初来
グロース	1年フォワードEPS成長率(FY)%	1.5%	5.2%	41.1%	15.2%
	1年フォワード売上成長率(FY)%	0.1%	3.3%	33.7%	12.6%
	売上成長率差(直近12ヵ月-5年)	0.2%	0.5%	28.3%	5.0%
サイズ	時価総額	1.7%	5.1%	41.8%	15.3%
サプライズ	売上高サプライズ(直近)	0.8%	3.9%	48.9%	14.3%
テクニカル	14日RSI	3.4%	10.1%	51.3%	18.3%
	株価 vs 52週安値	2.6%	8.1%	78.1%	36.3%
	株価 vs 52週高値	2.0%	7.2%	39.4%	10.0%
バリュー	EBITDA/EV	1.5%	3.9%	46.3%	10.9%
	フリーキャッシュフロー/企業価値	0.4%	1.5%	36.5%	7.5%
	純資産/株価	1.6%	4.8%	55.9%	16.4%
	予想EPS(FY1)/株価	1.0%	1.9%	43.7%	7.7%
ボラティリティ	2年ベータ	2.7%	9.1%	83.0%	35.2%
	90日ベータ	3.1%	9.6%	94.0%	43.0%
モメンタム	モメンタム	2.0%	6.5%	66.1%	31.7%
レバレッジ	純債務/EBITDA(直近12ヵ月)	1.1%	3.2%	41.5%	14.2%
	純債務/純資産	0.9%	3.3%	39.0%	11.8%
運転資本	棚卸資産回転率(直近12ヵ月)	0.0%	0.2%	10.4%	-3.7%
	当座比率	0.6%	1.3%	19.6%	4.4%
自己株式取得	1年自己株式取得	0.9%	3.9%	36.5%	11.4%
収益性	ROE(直近12ヵ月)	0.4%	2.2%	21.7%	4.0%
	ROIC(直近12ヵ月)	0.6%	2.2%	21.9%	3.5%
	純利益率(%)	-0.2%	2.7%	40.1%	12.9%
修正	1ヵ月売上高修正率(FY1)	1.2%	3.8%	37.8%	12.4%
	1ヵ月売上高修正率(FY2)	1.4%	4.4%	41.3%	15.5%
	1ヵ月目標株価変化率	2.1%	5.4%	58.0%	24.7%
配当	配当性向	1.4%	4.5%	31.8%	10.2%
	配当利回り(予想)	1.1%	1.4%	34.0%	5.3%

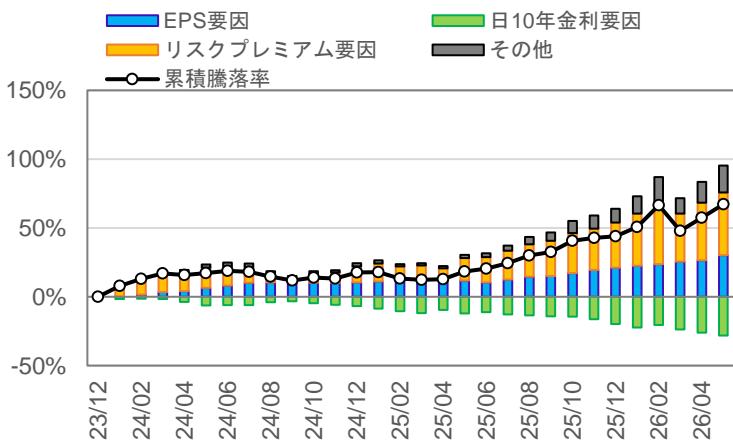
出所: Bloomberg

注: 上位 25%を赤字、下位 25%を青字にした

6 月見通し: ハイテク企業の見直し買いが続き、指数は最高値圏で推移しよう

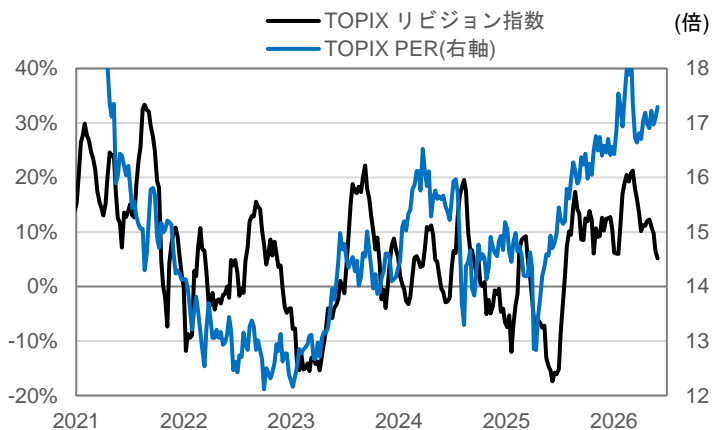
TOPIX のファンダメンタルズを確認すると、4 月末から 5 月末にかけて、長期金利が上昇したものの、12 ヶ月先 EPS は成長し、リスクプレミアムは中東情勢悪化前の水準を回復し、前月比+6.2%の上昇となった(図表 5)。日本株は、これまで予想 EPS の継続的な改善を背景に、高いバリュエーションが付与され、上昇してきた側面がある(図表 6)。今後のパフォーマンスを予想する上では、予想 EPS が改善基調を維持できるかどうかの判断が重要であろう。そこで、以下では、アナリストの業績予想リビジョンを中心に、指数の先行きや物色についての考え方を整理したい。

図表5：TOPIXの23年末以降の変動要因分解



出所: Bloomberg

図表6：TOPIXのリビジョンとPER

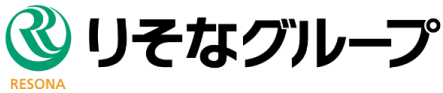


出所: Bloomberg

◎注意事項

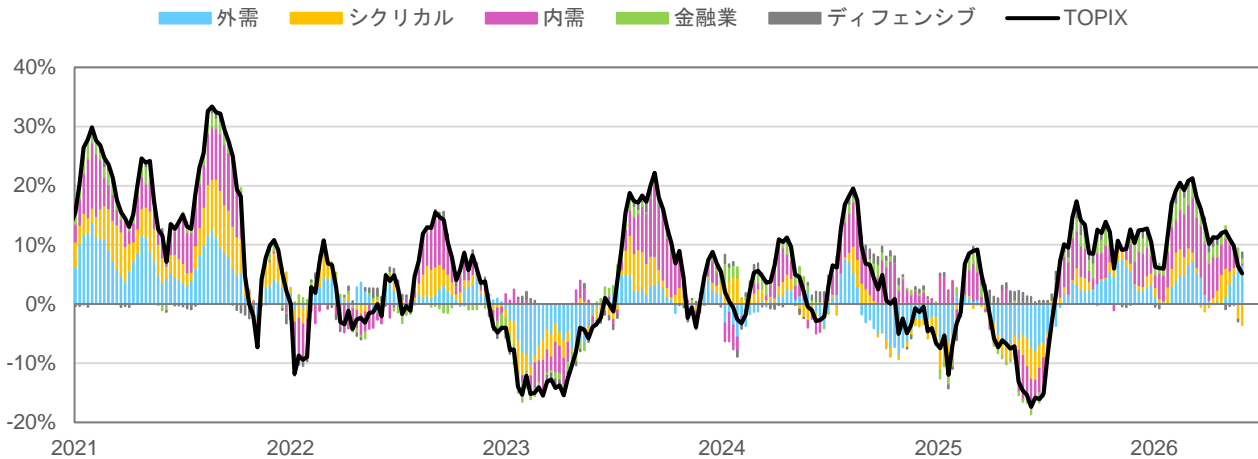
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



5 月末の TOPIX のリビジョンは 5.2%と、前月末(12.0%)から悪化もプラス圏を維持(図表 7)。5 月末時点の TOPIX のリビジョンに対する業種別寄与度は、外需:+6.7%pt、シクリカル:-3.6%pt、内需:+0.3%pt、金融業:+0.9%pt、ディフェンシブ:+0.9%pt であった。

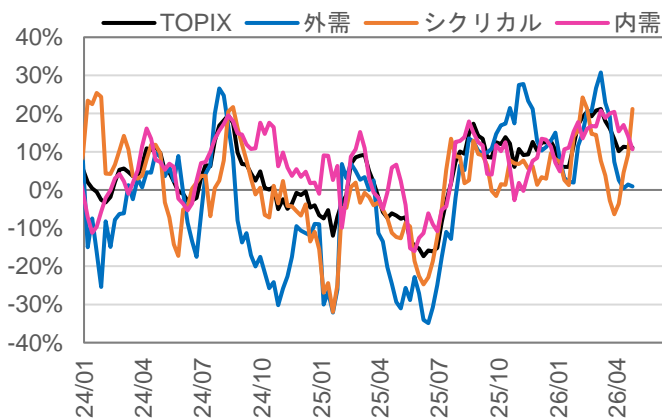
図表7：TOPIXリビジョンの業種別要因分解



注:リビジョン指数は 4 週移動平均値
出所: QUICK

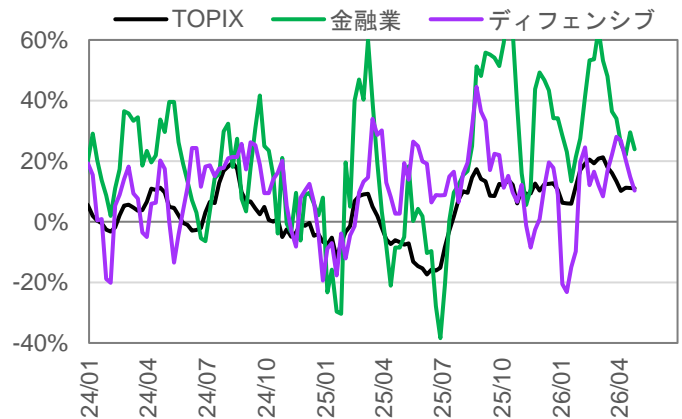
業種別リビジョンは、外需とディフェンシブは改善、シクリカル、内需、金融業は悪化となった。外需は、決算を経て AI チップ、フィジカル AI 需要の底堅さが確認されたこと、ディフェンシブは、中東情勢悪化に伴う業績下方修正の一服を理由に改善した。シクリカルは、鉄鋼やゴム製品で悪化が顕著であった。厳しい外部環境が再確認された他、中東情勢悪化に伴う輸送用機器の業況悪化の煽りを受けた。内需は、金利や人件費の上昇に伴うコスト上昇が意識され、不動産業や倉庫・運輸関連業を中心に悪化した。金融業は、日銀の利上げ織り込みが 5 月初旬をピークに一服したこと、長期金利上昇が債券ポートフォリオの毀損を招くとの懸念から、下方修正が優勢となった。

図表8：外需・内需・シクリカルのリビジョン



出所: QUICK

図表9：金融業・ディフェンシブのリビジョン

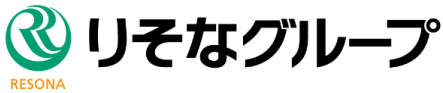


出所: QUICK

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



TOPIX のリビジョンは、6 月末にかけて改善基調で推移すると見込む。悪材料について、やや拙速に織り込んでい
る様に見受けられるためである。例えば、名目金利上昇は、負債の相対的に多い不動産業等でネガティブ視される傾
向にあるが、ここもとの金利上昇は実質金利だけでなく、期待インフレ率も相応に上昇している点を考慮する必要があ
ると考える。期待インフレ率の上昇は、競争優位性のある製品やサービスを提供する企業にとっては、価格転嫁の好
機となるためである。5 月は内需やシクリカルで、リビジョンの悪化が目立ったが、コスト上昇が利益率の圧迫に繋が
らないとの見方が強まるにつれ、過度に悲観的な見方が後退し、リビジョンが反転するとみている。

6 月末にかけて、日本株は横ばい圏で推移する公算が大きい。上述の通り、ここもパフォーマンスが低調な内需
やシクリカル企業には見直し買いの動きが期待できる一方で、これまで相場をけん引してきた、AI・半導体関連株は
やや割高感が意識される水準となってきたためである。[日米欧 Market View：2026 年 5 月半導体市場及びハイテク株
動向](#) で詳述しているが、日米のハイテク株は、業態が異なるため、米株に連れ高することは、ファンダメンタルズを反
映していない可能性がある。

6 月末にかけて、米ハイテク大手の決算が控えており、良好な決算を示すことも予想される。また、それに伴って日
本のハイテク株も上昇し、指数が最高値を更新する可能性は否定できないが、そうした際には、なおのこと、内需やシ
クリカル企業の押し目買いの好機であると考え。詳細な個別業種の物色については次頁を参照されたい。

6 月末の日経平均株価の予想レンジは、61,500 円～67,000 円。

図表 10：TOPIX の中長期予想 EPS

	TOPIX 予想EPS	前月比
2026年12月	215.2	3.4%
2027年12月	246.9	3.2%
2028年12月	262.0	1.0%
12ヵ月先予想 (直近)	228.4	—
12ヵ月先予想 (26年12月末)	255.0	—

出所：Bloomberg

図表 11：TOPIX の中長期予想 EPS

		予想PER(TOPIX)							
		15.5倍	16.0倍	16.5倍	現状 17.2倍	17.5倍	18.0倍	18.5倍	
予想 EPS (TOPIX)	10.0%	251.9	62,500	64,500	66,500	69,500	70,500	72,600	74,600
	7.0%	245.1	60,800	62,700	64,700	67,600	68,600	70,600	72,500
	5.0%	240.5	59,600	61,600	63,500	66,300	67,300	69,300	71,200
	3.0%	235.9	58,500	60,400	62,300	65,000	66,100	67,900	69,800
	1.0%	231.3	57,400	59,200	61,100	63,800	64,800	66,600	68,500
	現状	229.0	56,800	58,600	60,500	63,100	64,100	66,000	67,800
	-1.0%	226.7	56,200	58,000	59,900	62,500	63,500	65,300	67,100
	-3.0%	222.2	55,100	56,900	58,700	61,300	62,200	64,000	65,800

出所：Bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

物色:外需、シクリカル、内需等に上昇余地があるとみる

今後の物色を株価上昇余地と株主還元余地の観点から整理した(図表 12)。まず、株価上昇余地については、外需、シクリカル、内需で今後一年程度 of 目標株価と乖離のある業種、過度に悲観的コンセンサスが形成されている業種が散見され、投資妙味があろう。①AI ブームの持続、②日米製造業の循環的回復、③高市総理の重視する成長分野に該当する企業が多いこと等が背景にあろう。また、シクリカルや内需については、過度に悲観的な見方が台頭していることも一因とみられる。

株主還元余地の観点からは、ROE-DOE に注目している。ROE は純利益÷株主資本、DOE は配当÷株主資本で計算される為、両者の差が大きい程、利益の一部しか配当していないこととなり、配当余力が大きいとみなすことができる。足元では業種間での特徴は見出しにくいものの、AI ブームで業績が急激に回復した小業種(電気機器、精密機器、非鉄金属等)で株主還元が追い付いていないものが散見されるため、注目したい。

図表 12 : 東証 33 業種別のファンダメンタルズ&バリュエーション
■ファンダメンタルズ

	投資判断	今後12ヵ月 程度の予想 騰落率	ROE	DOE	配当利回り	ROE - DOE		
TOPIX	—	10.1%	10.0%	3.9%	2.2%	6.1%pt		
外需	電気機器	OW	-7.7%	12.0%	4.1%	1.3%	7.8%pt	
	輸送用機器	UW	8.8%	6.2%	3.0%	3.6%	3.2%pt	
	機械	OW	-17.3%	10.6%	3.8%	1.7%	6.8%pt	
	精密機器	OW	-1.3%	12.8%	5.5%	1.6%	7.4%pt	
シクリカル	化学	Neutral	-15.8%	8.6%	3.7%	2.1%	4.9%pt	
	卸売業	OW	-6.5%	11.8%	4.3%	2.4%	7.5%pt	
	鉄鋼	UW	127.1%	11.5%	2.3%	4.1%	9.2%pt	
	非鉄金属	OW	-3.6%	13.9%	4.3%	1.3%	9.6%pt	
	ガラス・土石製品	Neutral	-30.1%	8.2%	3.2%	1.9%	5.0%pt	
	繊維製品	Neutral	6.6%	6.6%	2.5%	2.5%	4.1%pt	
	石油・石炭製品	Neutral	7.8%	14.3%	2.9%	3.1%	11.3%pt	
	ゴム製品	Neutral	2.4%	9.4%	4.1%	3.9%	5.3%pt	
	海運業	Neutral	-6.7%	5.8%	2.9%	4.0%	3.0%pt	
	パルプ・紙	Neutral	-8.2%	4.2%	2.0%	3.6%	2.2%pt	
内需	鉱業	Neutral	-13.7%	8.5%	2.6%	3.2%	5.9%pt	
	小売業	UW	4.0%	9.6%	3.8%	1.6%	5.8%pt	
	情報・通信業	OW	-14.1%	10.2%	3.9%	1.8%	6.3%pt	
	陸運業	UW	10.7%	8.0%	2.3%	2.4%	5.7%pt	
	建設業	OW	21.3%	11.8%	4.6%	3.2%	7.2%pt	
	その他製品	Neutral	35.7%	11.1%	5.1%	2.3%	5.9%pt	
	サービス業	UW	3.9%	10.6%	3.2%	1.4%	7.4%pt	
	金属製品	Neutral	-26.1%	6.1%	3.8%	2.5%	2.4%pt	
	空運業	UW	-6.1%	6.5%	2.9%	3.0%	3.6%pt	
	倉庫・運輸関連業	Neutral	-6.5%	7.3%	3.9%	2.9%	3.4%pt	
	不動産業	OW	6.1%	12.1%	4.2%	2.6%	7.9%pt	
	金融業	銀行業	OW	6.2%	10.4%	4.2%	3.1%	6.2%pt
		保険業	Neutral	-7.5%	12.1%	5.9%	4.0%	6.2%pt
証券・商品先物取引業		Neutral	-0.2%	9.6%	4.0%	4.1%	5.6%pt	
その他金融業		Neutral	8.9%	9.6%	4.6%	3.4%	5.0%pt	
ディフェンシブ	医薬品	Neutral	4.9%	11.7%	5.0%	3.0%	6.7%pt	
	食料品	UW	0.0%	10.1%	4.9%	2.8%	5.2%pt	
	水産・農林業	UW	NA	4.8%	1.8%	2.8%	3.0%pt	
	電気・ガス業	Neutral	1.0%	7.0%	1.8%	2.6%	5.2%pt	

出所: Bloomberg

注 1: 上位 25% を赤字、下位 25% を青字にした

注 2: 今後 12 ヶ月程度の予想騰落率は、東証 33 業種別指数をもとに、2024 年以降の PBR と ROE の関係式より PER を算出し、ブルームバーグコンセンサス予想 EPS を乗じて算出した目標株価と現在の株価との乖離率。業種特性により、この議論が不適切な業種もある。また、水産・農林業はコンセンサス不足により、妥当 PER が算出できないため、株価を予想していない

注 3: OW、Neutral、UW は上記定量情報と定性情報を加味して決定した

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

■バックナンバー(直近発行レポート 50 本)

No	発行日	テーマ	タイトル
321	2026/1/13	米国経済	12 月米雇用統計とマーケット環境の整理
322	2026/1/14	日本株	衆議院解散と日本株への影響
323	2026/1/16	半導体, 日本株, 米国株	2026 年 1 月半導体市場及びハイテク株動向
324	2026/1/19	日本株	日本株需給(1 月 5 日~1 月 9 日)と Weekly データ集
325	2026/1/23	日本株	日本株需給(1 月 13 日~1 月 16 日)と Weekly データ集
326	2026/1/29	米国経済	2026 年 1 月 FOMC とマーケット環境の整理
327	2026/1/30	日本株	日本株需給(1 月 19 日~1 月 23 日)と Weekly データ集
328	2026/2/2	欧州経済	25 年第 4 四半期ユーロ圏 GDP 統計
329	2026/2/2	日本株	日本株 2026 年 1 月レビューと 2 月見通し
330	2026/2/5	欧州経済	26 年 1 月ユーロ圏物価動向
331	2026/2/6	日本株	日本株需給(1 月 26 日~1 月 30 日)と Weekly データ集
332	2026/2/6	米国株, 米国経済	2026 年 2 月 ISM 景況感指数と米国株見通し
333	2026/2/6	欧州経済	ECB<欧州中央銀行>理事会
334	2026/2/16	日本株	日本株需給(2 月 2 日~2 月 6 日)と Weekly データ集
335	2026/2/16	半導体, 日本株, 米国株	2026 年 2 月半導体市場及びハイテク株動向
336	2026/2/19	米国経済	2 月米インフレ率と消費統計
337	2026/2/20	日本株	日本株需給(2 月 9 日~2 月 13 日)と Weekly データ集
338	2026/2/24	欧州経済	25 年第 4 四半期ユーロ圏賃金動向
339	2026/2/26	半導体, 米国株	エヌビディアの決算 FY2026 4Q
340	2026/3/2	日本株	日本株需給(2 月 16 日~2 月 20 日)
341	2026/3/2	日本株	日本株 2026 年 2 月レビューと 3 月見通し
342	2026/3/4	欧州経済	26 年 2 月ユーロ圏物価動向
343	2026/3/4	日本株	10-12 月期決算集計と日本株ストラテジー~日経平均株価は 26 年末に 63,000 円へ
344	2026/3/6	日本株	中東情勢の悪化と日本株への影響
345	2026/3/6	日本株	日本株需給(2 月 24 日~2 月 27 日)と Weekly データ集
346	2026/3/13	日本株	日本株需給(3 月 2 日~3 月 6 日)と Weekly データ集
347	2026/3/16	半導体, 米国株	2026 年 3 月半導体市場及びハイテク株動向
348	2026/3/19	米国経済	2026 年 3 月 FOMC とマーケット環境の整理
349	2026/3/23	日本株	日本株需給(3 月 9 日~3 月 13 日)と Weekly データ集
350	2026/3/27	日本株	日本株需給(3 月 16 日~3 月 19 日)と Weekly データ集
351	2026/4/1	欧州経済	26 年 3 月ユーロ圏物価動向
352	2026/4/1	日本株	日本株 3 月レビューと 4 月見通し
353	2026/4/3	日本株	日本株需給(3 月 23 日~3 月 27 日)と Weekly データ集
354	2026/4/10	日本株	日本株需給(3 月 30 日~4 月 3 日)と Weekly データ集
355	2026/4/14	半導体, 米国株	2026 年 4 月半導体市場及びハイテク株動向
356	2026/4/17	日本株	日本株需給(4 月 6 日~4 月 10 日)と Weekly データ集
357	2026/4/24	日本株	日本株需給(4 月 13 日~4 月 17 日)と Weekly データ集
358	2026/4/30	米国経済	2026 年 4 月 FOMC とマーケット環境の整理
359	2026/5/1	欧州経済	26 年 4 月ユーロ圏物価動向
360	2026/5/1	欧州経済	26 年第 1 四半期ユーロ圏 GDP 統計
361	2026/5/1	日本株	日本株 2026 年 4 月レビューと 5 月見通し
362	2026/5/1	欧州経済	ECB<欧州中央銀行>理事会
363	2026/5/7	日本株	日本株需給(4 月 20 日~4 月 24 日)と Weekly データ集
364	2026/5/13	半導体, 米国株	2026 年 5 月半導体市場及びハイテク株動向
365	2026/5/13	日本株	日本株需給(4 月 27 日~5 月 1 日)と Weekly データ集
366	2026/5/15	日本株	日本株需給(5 月 7 日~5 月 8 日)と Weekly データ集
367	2026/5/22	日本株	日本株需給(5 月 11 日~5 月 15 日)と Weekly データ集
368	2026/5/22	半導体, 米国株	エヌビディアの決算 FY2027 1Q
369	2026/5/25	欧州経済	26 年第 1 四半期ユーロ圏賃金動向
370	2026/5/29	日本株	日本株需給(5 月 18 日~5 月 22 日)と Weekly データ集

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。